樹名板の作成・設置 2018年1月21日(日) はれ 9:00~13:00 7名+3名

昨年11月に樹名板づくりをしたので、その続きを行いました。チェンソー&のこぎりでまずは板をつくりました。 そして、防腐剤を塗った後、名前かきをしました。樹名板ができたので、3班に分かれて、設置をしました。ところが、2年前に印をつけたのですが、間伐作業等で刈払われている木も多く、6割くらいの設置になりました。 また、冬なので検討もつけにくく、また葉が展開してから再確認したいと思います。









森づくりグループ交流会 2018年1月28日(日) くもり 10:00~12:00 7名

今回の会場はグリーントラストうつのみやの長岡樹林地ということで、三木さん、大久保さん含めて7名で参加しました。なんと、旧団員の高倉さん、高津さんにもお会いでき、特に高倉さんの説明で現場を歩き、素敵な時を過ごすことができました。それにしても長岡樹林地の運動量はすごいですね。伐採→薪の流れが良くできていると思います。作業小屋も改めて拝見し、参考になりました。









カタクリ山の下刈り 2018年2月18日(日) はれ 9:00~12:00 9名

前日に雪が降り、山の中は雪化粧です。若干作業しにくいですが、以前ササを刈ったところもすっかり回復傾向なので、ササ刈りをみんなで行いました。作業を始めると、思ったより大変で、サクッと終わるかと思ったのですが、そうはいきませんでした!数年やらないとこんなにササは回復するのですね。自然の力強さを改めて感じました。グリーントラストの村岡さんが応援参加してくださいました。ありがとうございます!







里山学講義2018 2018年2月18日(日) はれ 13:30~16:30 36名

くまの木里山応援団10周年記念として、里山学講義2018「これからの里山再生活動を考える」を開催しました。今回は里山の伝道師である赤目の里山を育てる会の伊井野雄二理事長、里山での安全活動に精通している畝崎ファームの畝崎辰登さんにご講演をいただきました。高塩副団長の進行の下、手塚理事長と見形会長にあいさつをいただきました。そして、市川からくまの木里山応援団の活動について説明しました。伊井野理事長は原風景は10歳ころ形成される、日本の里山は人が育て人を育てたことなどを指摘され、今後は農産物の付加価値化にも挑戦しているなどの講義をいただきました。畝崎さんからは人の3つの意志(志・情熱・覚悟)と5つのキーワード(子ども、食、楽しさ、里山、仲間)を積み重ねていくことの重要性をご指摘いただきました。また、「自分によし、他人によし、世間によし、里山によし」という言葉を賜りました。三木さんは長岡樹林地の活動を中心に概説され、「人間多様性」というキーワードを表現されました。

続いて、遠藤総括によるコーディネートで来場者との意見交換の後、発表者が画用紙にキーワードを書いて発表しました。市川は「継続」、伊井野さんは「小規模 自立 循環」、畝崎さんは「子ども里山学校」、三木さんは「継続こそ力なり 人間多様性」でした。これらの言葉を大切に、今後の10年間の展開に活用していきたいと思います。

















コナラ広場の整備 2018年3月18日(日) はれ 9:00~13:00 10名

コナラ広場の切り株を除去する作業と、枝が落ちないようにコナラ1本を伐倒しました。まずは切り株。結構 固いのです!地際部で切り、新幹線の雑誌で紹介されている切り株を分解させる資材を注入してみました。 コナラは約55年生でした。1本、玉切り、枝払いをしましたが、なかなか大物なので、大変!三木さんの伐倒 方向修正もすばらしい!みんなでやらないと気が遠くなります。









山菜パーティー 2018年4月22日(日) はれ 9:00~14:00 13名

15日は天気予報で雨の予報でしたので、22日に順延しました。今年は例年より暖かいとのことで、ぎりぎりでしたが、開催できました。地権者曰く、「たけのこはない」ということでしたが、たくさん発見!ちょうど良かったようです。サンショウは早速ぶんちくさんの手料理で炒め物に!そのあとは天ぷら。おいしくいただきました。今回は新たに3名が来てくれました。コナラの伐倒は次回にすることにしました。









コナラ伐倒 2018年 5月20日(日) はれ 9:00~13:00 10名

今回も作業小屋近くのコナラを2本伐倒しました。まずはコナラ40年生です。何と予定の方向に倒れない! チルホールがないと無理です。こちらの玉切りはスムーズでした。次は52年生です。これは予想以上に大きい!そして、倒木処理が大変!枝払いも玉切りも息が切れました。改めて思います。コナラはやっぱり約20年周期でないと、作業性が悪化します。無理せずコナラ広場で更新していきます。









散策路&幼齢林下刈り 2018年6月17日(日) くもり 9:00~14:00 12名

今日は3チームに別れて、散策路の下刈りをしつつ、正榮さんの幼齢林の下刈りをしました。幼齢林ではだいぶ成長してきましたが、雑草は未だに旺盛で、今年はつるがすごかったです。ただ、過去最高の刈払機出動で、スムーズにできたと思います。シェア農園チームも2名が各自の草取りを実施しました。ランチ後は、任意で玉ねぎとじゃがいもの収穫を行いました。今年は好評で良かったです!









広葉樹再生林の下刈り 2018年7月15日(日) はれ 9:00~13:00 12名

今日は暑いので、広葉樹再生林の下刈りに集中することにしました。広葉樹再生林では、コナラが育たない所と育つ所があり、育たない所では雑草木とつるに覆われて、刈払いも大変!一方、育っている所では、林のようになってきている所もあります。半分ほど作業して、汗が止まらないので、本日の作業を終了しました。ランチには、西野さんが飛入り参加してくださいました。ランチの飛入り参加大歓迎です。









梅村先生による目立て講習会 2018年8月19日(日) はれ 9:00~13:00 13名+1名

久しぶりに梅村先生にお越しいただき、目立て講習会を開催しました。今回は永井さんの3年間動かない チェンソーのチェックからスタートし、見事に復活。その後、ソーチェーンのはり方、目立て指導をいただきました。それぞれ団員の作業を見ていただき、ご指摘いただきました。改めて勉強になりました。ランチはぶんちくさんによるうどん! その後、有志がさつまいもの雑草を刈ってくれました。感謝です!









散策路&広葉樹再生林の下刈り 2018年9月16日(日) くもり 9:00~14:00 14名+3名

今日はとちぎ森づくりサポーターの3名が応援に来てくださいました。まず散策路を3班に分かれて下刈りをしました。そして、広葉樹再生林で合流して、みんなで下刈りをしました。今回は親子で森づくり体験の会場になるため、丁寧に作業しました。最近広葉樹再生林の奥の部分ができていません。今回は中間地点まで作業が出来ました。地権者2名も参加してくださり、とても賑やかな日となりました。









親子で森づくり体験 2018年10月21日(日) はれ 9:00~15:00 14名+1名+25名(8家族)

今日はすばらしい天気で、体験日和でした。まずは散策路をあるいてから、広葉樹再生林でのコナラの枝打ち体験をしました。矢板森林管理事務所の小笠原主幹にご説明いただいてから、枝打ち体験しました。コナラ広場でカレーを食べた後、さつまいも掘りを実施しました。予想以上になっていて、子供たちは一生懸命掘っていました。帰りの歩きも楽しそうでした。「子どもが元気に!」という声もいただきうれしく思います。









とちぎ里山塾 2018年11月18日(日) くもり 9:00~15:00 11名+19名

今年も「とちぎ里山塾」の研修を受入れ、カタクリ山での下刈り体験、コナラ広場での炊飯体験、どんぐりの苗仕立て、ふりかえりを実施しました。昨年実施したところを下刈りしたので、作業しやすかったようです。炊飯体験では各班に枝等を現地調達していただき、火をつけていただきました。ご飯・カレー共に完売でした!ふりかえりでは団員からコメントがあり、普段聞けない話に感動いたしました。









広葉樹再生林&カタクリ山下刈り 2018年12月15~16日(日) くもり 14:00~16:00 15名

15日は広葉樹再生林の下刈りの続きを行いました。参加者が多かったので、今年は奥まで下刈りができました。奥のコナラは結構大きくなっています。忘年会は自然休養村で初開催しました。いろいろありましたが、思い出に残る出来事がたくさんありました。翌日は有志でカタクリ山の下刈りをしました。予想以上にササが繁茂しており、まだまだ尾根のほうが残っています。







